

事務事業名		障がい支援区分認定等事務					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	こども福祉部	担当課	障がい福祉課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	障がい福祉係		担当課長名	青村裕子
	施策	2 障がい者の社会参加と自立の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 日常生活支援の充実					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	4022	一般	3	1	2	障がい支援区分認定等事務					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		国県補助事業		任意的事業・義務的事業		義務的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	平成18年度～年度		根拠法令 条例等	障害者総合支援法、佐野市障がい程度区分審査会規則、佐野市障がい支援区分審査会の委員の定数等を定める条例		実施方法		直営	
	事業区分		事業分類		許認可・審査事務		リーディングプロジェクト		該当なし		
	事業区分		市長マニフェスト		該当なし						

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
サービスの利用申請があった場合、障害者総合支援法に基づき事務手続きを実施。介護給付サービスの提供について、調査を行い審査会で障がい支援区分を認定。			障がい福祉サービスの利用申請に対し、認定調査、障がい支援区分審査会を開催し障がい支援区分の認定。 障がい支援区分審査会 委員数14人(2合議体) 20回開催							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			申請者数	人	228	330	380	240	330	
			審査会開催回数	回	20	20	27	20	28	
			認定調査件数	件	228	330	380	240	330	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
障がい支援区分の認定が必要な障がい者			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			障がい支援区分認定が必要な障がい者数	人	228	284	380	240	330	
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
自立し安心して生活できるよう支援する。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			障がい支援区分認定者数/障がい支援区分申請者数	%	100	100	100	100	100	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
自立した日常生活が送れる。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			介護給付及び障がい児通所給付利用者数	人	1,339	1,504	1,500	1,550	1,600	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)					
	国庫支出金	千円	1,782	2,038	2,481	1,580	1,992					
	県支出金	千円	891	1,019	1,240	790	996					
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	918	1,220	1,919	1,221	1,541					
	事業費計(A)	千円	3,591	4,277	5,640	3,591	4,529					
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費		
			委員報酬	1,584	委員報酬	1,848	委員報酬	2,432	委員報酬	1,584	委員報酬	1,976
			消耗品費	10	消耗品費	2	消耗品費	10	消耗品費	10	消耗品費	10
通信運搬費			46	通信運搬費	51	通信運搬費	87	通信運搬費	87	通信運搬費	87	
手数料			1,091	手数料	1,307	手数料	1,704	手数料	1,050	手数料	1,373	
調査委託料			860	調査委託料	1,069	調査委託料	1,407	調査委託料	860	調査委託料	1,083	
人件費	人	4	4	4	4	4						
のべ業務時間	時間	942	942	942	942	942						
人件費計(B)	千円	3,665	3,712	3,712	3,712	3,712						
トータルコスト(A)+(B)	千円	7,256	7,989	9,352	7,303	8,241						

事務事業名	障がい支援区分認定等事務	担当部	子ども福祉部	担当課	障がい福祉課	担当係	障がい福祉係
-------	--------------	-----	--------	-----	--------	-----	--------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	障害者自立支援法の施行に伴い、平成18年4月から開始。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	認定から支援へと変わったように、関わり方も少しずつ変化。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取り組み

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取り組み
現状維持	現状維持により対象外。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	適正なサービスの提供は、自立を支援することに繋がる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	障害者総合支援法で定められているため。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	障害者総合支援法で定められているため妥当。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	法令、運用規定に則って実施、成果向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	適正な審査を実施するための事務を効率よく行っており、削減余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	認定審査会のため。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	自立の推進を図る事業であり、終了はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			